飯塚警察署だより

【問合先】福岡県飯塚警察署　☎２１・０１１０

参考資料～気象庁 HP

～ 災害から身を守るために ～

①地震に備えて　～あわてず、まずは身の安全を！～



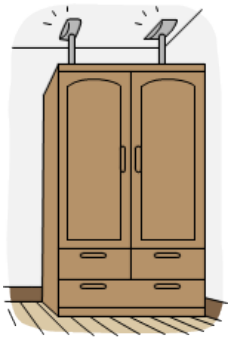
緊急地震速報を見聞きしたら …

強い揺れまで
数秒から数十秒



身の安全確保を最優先に！

◎　あわてず、まず身の安全を！
◎　まわりの人にも声かけを！
日頃からいざという時の行動を考えておきましょう。緊急地震速報がなくても揺れを感じたら行動を！





家具は転倒防止や扉の開閉防止措置を！

《津波から命を守るために》

★　津波から命を守るためには迅速な避難が必要です！！

強い揺れや弱くてもゆっくりとした長い揺れを感じたら、津波警報等の発表を待たずに直ちに避難しましょう！（「ここは大丈夫だ」と思わない）



① 自らの判断で避難する
② 「より遠く」ではなく「より高い」所へ避難する
③ 自分が率先して避難者になる
※一番に逃げることは恥ずかしいことではありません！

②風水害に備えて　～正しい情報のもと早めの避難を！～



《事前にできる備え》	《被害に遭わないために》
① 家の外の備え ・ 窓や雨戸はしっかりと鍵をかけ、必要に応じ補強する。 ・ 風で飛ばされそうな物は固定したり、家の中へ入れる。 ② 家の中の備え ・ 非常持ち出し品を確認しておく。 ・ 窓に飛散防止フィルムを貼る。（カーテンなども有効） ・ 断水に備えて水を確保しておく。 ③ 避難準備 ・ 避難所への経路を確認しておく。 ・ 家族で避難場所や連絡方法を話し合っておく。	① 最新の気象情報をチェック ・ 気象庁ホームページ等で最新の気象情報をチェックする。 ・ ＴＶ、ラジオ、携帯アプリなどを活用して情報を入手する。 ② 危険な場所に近付かない ・ 増水した河川や側溝、崖崩れがおこりやすい山間部に近付かない。（田んぼや畑を見に行くのも危険です。） ・ 冠水している場所を無理に車で通行しない。 ③ 早めの避難 ・ 市町村の避難情報に従って早め（自主的）に避難する。 ・ 外に出るのが危険な場合は、２階以上の崖や、沢からなるべく離れた部屋で待機する。



災害時に救助が必要な場合も…
あせらず　あわてず　１１０



『おや？何かおかしい！』と感じたら 110 番!!

イベント会場など人が多く集まる場所において、
○　場にそぐわない服装でいたり、荷物を持っている人
○　やたらと周囲を観察している人
○　持ち主や置かれた状況等が判明しない物など、
　不審な人や物を見かけたら 110 番通報を！

あなたの　　でテロ防止！！

福岡県警察防犯アプリ「みまもっち」好評配信中！

福岡県警察公式防犯アプリ「みまもっち」が好評配信中です。（無料）
最新の事件情報の提供、防犯ブザー機能、１１０番通報機能など様々なサービスがあります。この機会に日常の行動を「防犯」という視点から見直してみませんか？

App Store からダウンロード　Google Play で手に入れよう